〈**作成例〉**

　　　　　　　　　　　　　　　　　学科・分科名：○○○○学科・○○○○コース

　　　　　　　　　　　　　　　　　学生証番号：○○○○○

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　　名：○○○○○

（１）授業タイトル名（日本語訳）

　　　Zwischen Rationalitat und Literalismus－Reflexionen muslimischer Denker zu Islam,Politik und Moderne（合理性と直訳主義の間で－ムスリム思想家のイスラム、政治、現代についての考察）

（２）教員名

　　　○○○○○○○○

（３）学期・曜限

　　　２０○○年夏学期　木曜１８時～２０時

（４）授業内容

　　　　政治学部の中で、国際関係論に分類される科において開講された授業である。担当者の発表（３０分程）の後、質疑応答、討論を行うゼミ形式。ケーススタディを除いてはアラブ世界という地域的な捉え方で授業は進められた。以下のような構成の授業であった。①理論的な考察準備、②ディベートのための宗教的・歴史的・政治的な基礎、③イスラム内のディスコースのさらなる基準としての、親レジーム的保守派の視点と反レジーム派のラジカルな力、④オリエントとオキシデント出身のムスリムの思想家による考察。

（５）授業の日程

　　５月４日：教員によるイスラム、政治、原題についてのイスラム内でのディベートに関する導入的な考察、ストラクチャー、問題提起

　　５月１１日：古典的スンニ派イスラムについての議論

　　５月１８日：シーア、スーフィズム、ワッハーブについての議論

　　６月１日：○○○○○

　　○月○日：○○○○○

（６）授業から得たもの

　　学生はドイツ人が大半をしめていることもあり、ほぼ毎回のように、（特に）ヨーロッ

パとアラブ地域というように国際的な観点に大幅に立脚したディスカッションとなっ

た。そうした議論の中で、○○○について、大いに学ぶところがあった。

（７）評価方法

　　成績評価は発表と期末のレポートに基づき行われ、私の成績は○であった。

　以上により、本学部○○コース科目○○○○○への振替を希望する。